



考える子
やさしい子
たくましい子

角尾山

〈発行〉西脇市立芳田小学校

兵庫県西脇市落方町 236-3

小学校における性教育

小学校の6年間は、心身の発育・発達の変化の著しい時期です。小学校では、それぞれの発育・発達段階に合わせて、①生命の尊重②人間関係の育成③家庭や社会の一員としてのあり方について、心身の健全な成長をめざして性教育を行っています。

2学期には、全学年で①生命の尊重について学んでいます。1年生では、お母さんのおなかの中にいる赤ちゃんの様子や誕生について学び、自分たちも家族の愛情につつまれて生まれてきたことを実感しました。2年生では、男女の体の違いや、自分のいのちは、両親や祖父母から受け継いできたかけがえのないものであるという「命のつながり」について学びました。3年生では、針であけた穴ほど小さい一つの卵子和3億分の1の精子が出会う「命のはじまり」について学び、4年生では、思春期にあらわれる大人への体の変化について、個人差があることを学びました。5・6年生では、乳幼児とのふれあい体験を行いました。助産師さんから生命誕生の様子や出産についての話を聞き、そのあと産道を通る疑似体験や妊婦体験をしました。実際に小さな子どもや子育て中のお母さん、妊婦さんと触れ合うことで「命の尊さ」を学びました。

性教育は、「いのちの教育」でもあります。6年間の学習を通して、子どもたちが自分も友だちもかけがえのない大切な存在であることを深く学び、あたたかい人間関係を築きながら、心身ともに健やかに成長してくれることを願っています。

～ 感想より ～（一部抜粋）

- あかちゃんのことをがしれてよかったです。「じぶんもこういうふうにならなうまれてきたんだなあ」とおもいました。（1年）
- 卵子が、はりのあなより小さいとは、ふしぎでした。（3年）
- 赤ちゃん、お母さん、お父さん、そして「妊娠から出産」に立ち会う人たちみんなのおかげで新しい命が誕生するとわかり、今まで以上に自分の命を大切にしようと思いました。（5年）



（性教育部）

2月の行事予定

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1日（土）西脇南中学校入学説明会 | 18日（火）児童会役員選挙 |
| 3日（月）朝会 委員会活動 | 20日（木）芳田の達人（4～6年） |
| 6日（木）こども貯金 学年費集金 | 1～3年 14：05下校 |
| 7日（金）里山活動（3年） | 21日（金）里山活動（3年） |
| 10日（月）朝会 | 6年生体験入学（西脇南中学校） |
| 11日（火）建国記念の日 | 25日（火）おはよう運動 |
| 13日（木）入学説明会 | 26日（水）新1年生体験入学 |
| 15日（土）参観日（お弁当） | |
| 17日（月）振替休業日 | |



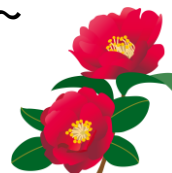
「芳田の達人」に学ぼう ～地域の方から学ぼう、地域の方とふれあおう～

日時 2月20日（木） 午後1：50～3：20

内容 茶道 華道 編み物 木工 科学おもちゃ いちごの苗植え グラウンドゴルフ

地域の方々とふれあい、知恵や伝統を学ぶこの学習も16年目を迎えました。

4年生から6年生までの子どもたちが心待ちにしているこの活動は、子どもたち一人一人にとって、日頃の学習とはまた違ったすばらしい学びの時間となっています。今年もよろしくお願いたします。



【3年生学級紹介】

えがおいっぱい トレジャー村

4月 教師：「3年生で楽しみなことは何ですか？」 児童：「里山です！」

目を輝かせながら、元気に答える児童の姿があります。

本校の児童にとって、とても楽しみにしている活動の1つに、3年生での里山における自然体験活動があります。この取組は、落方町にある里山を使わせていただき、環境体験事業の一環として総合的な学習の時間に実施しています。そして、グリーンサポーターの笹倉涉さんに支援していただいています。

活動は5月から始まり、10月までは基地づくりをしたり、虫探しをしたりしながら、遊びを中心に自然とのふれあいのおもしろさを感じてきました。また、笹倉さんが植物や動物の様子をお話してくださることを楽しみながら自然との共存についての学習を深めました。

12月は、芳田こども園児、1年生、2年生を招待し、「えがおいっぱいトレジャー村まつり」を児童の企画・準備のもと開催しました。ゲームや探検などを工夫し、来てくれたみなさんに楽しんでもらいました。焦ってどうしようか悩む姿もありましたが、友だちと協力して解決できたとき、とても充実した表情を浮かべていました。この取組により自信を得たのか、学校生活でも堂々としてきたように感じています。

里山での活動は残り少なくなりましたが、春支度をすする里山とともに活動し、学び楽しみ、自然のすばらしさをかみしめていきたいと思っています。



1. 17 防災集会・防災学習 「阪神・淡路大震災から学ぶ」

阪神・淡路大震災から25年が過ぎました。今年の竹灯籠の文字は『きざむ』。震災から25年経っている中で、様々な思い、気持ち、絆、記憶を刻んでいかなければというメッセージが込められた言葉です。この先も伝えていかなければいけないという強い思いを感じます。

本校では毎年1月17日に、地震を想定した避難訓練・防災集会・防災学習に取り組んでいます。今年の避難訓練は、負傷者がいる場合を想定した訓練を行いました。防災集会では、EARTHの阿部先生といっしょに地震から身を守る方法について考えました。その後、亡くなった方々に思いを馳せながら、黙とうを捧げ、歌「しあわせ運べるように」を歌いました。2時間目は、低・中・高学年に分かれて防災学習を行いました。給食では初めての防災給食を食べ、震災について考える1日になりました。

今一度、この機会にご自身の体験や防災について、子どもたちといっしょに話をされてはどうでしょうか。あの日あの時の出来事を未来へ『きざむ』ために。(EARTHとは、兵庫県の教職員で構成された震災・学校支援チームのことです。)



【リサイクルの御礼】

1月19日(日)のPTAリサイクル活動では、地域のみなさまやPTA会員のみなさまのご協力により、たくさんのリサイクル資源を回収することができました。寒い中、本当にありがとうございました。

★いずみ文庫寄贈の御礼★

今年度もいずみ寮のみなさまより「いずみ文庫」に本を寄贈していただきました。この取り組みは、30年も前からずっと毎年続けてくださっています。本当にありがとうございました。



2月 スクールカウンセラー来校日(原則13時~17時) <予定>…2/13, 2/27

学校でのお子さんの様子について、ご家庭でのかわり方などについて、お悩みや疑問の解決に向けたお手伝いをさせていただきます。小さなことでも結構です。どうぞお気軽にお越しください。 永浦